



小学校 現役合格

「学校が楽しい!」と
子どもたちが思う
クラスにしたい

現こども学科
A.Sさん

教師を目指したきっかけ

大学での学びから将来の夢へ

子どもの頃から保育士になりたくて、純大に入学しました。
「取れる資格は全部取ろう!」と思い、小学校教員免許の
取得も目指し大学で学ぶうちに、いつしか小学校の先生にな
りたいと思うようになりました。

実習先の「先生、分かった!」という子どもたちの一言に、
「先生になりたい」という気持ちがより一層高まりました。

教育実習について

挑戦、気づき、決意

研究授業は、道徳と算数を選択しました。

特に道徳は、子どもたちからどんな意見が出てくるのか、
難しいとは思いましたが、挑戦しました。

自分が考えていたこととは違う、子どもたちの様々な意見
に、正解を決めつけて授業をするのではなく、子どもたち
の意見を尊重した授業ができるようになると決意しました。

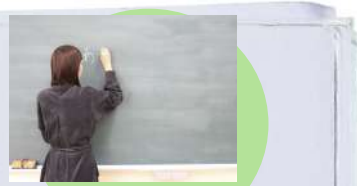
実習先の
子どもたちから
もらった手紙



大学生活について

合格までの歩み

- 1年次 「取れる資格は全部取る!」と決めたため、
- 2年次 時間割はびっしり
授業の課題に毎日必死に取り組みました
- 3年次 『教採対策講座』に参加
- 春休み 自宅でひたすら勉強
過去問9年分を2回通りました
- 4年次 勉強が思うように進まず、焦りと諦めの気持ちに…
しかし、教育実習で子どもたちと接して気持ちが
リセットされ、**1次試験突破!**



大学の『**2次試験対策講座**』に参加
みんなが見ている前で集団討論をしたり、個人面談
の指導を受けたりしたおかげで、本番は緊張しませ
んでした

『合格』の文字に、嬉しい気持ちと、4月から教壇
に立つという責任感で、身が引き締まりました

後輩へのメッセージ

同じ目標を持つ仲間と一緒に

たくさんの課題や試験勉強を乗り越えることができた
のは、「先生になる」という同じ目標に向かって頑張る
仲間がいたからです。ときには「もうだめだ〜」と弱音
をはける友人のおかげで気持ちが楽になり、最後まで頑
張れました。

後輩の皆さんも、大学で出会った仲間を大切に、将来
出会う子どもたちのことを思いながら、大学生活を過
してください。